

第4学年 社会科学学習指導案

1. 単元名 「わたしたちの福岡県のまちづくり」 小単元(1)「福岡県の地図を広げて」

2. 指導観

- 本学年の子どもは、4年生になり、地図帳に興味をもち、都道府県の位置や県庁所在地を覚えようと、地図帳に親しんでいる姿が見られたり、県の特産物などを調べたりする姿が見られる。また、これまでの学習でも、見学・インタビューなどの体験活動を取り入れることで、意欲的に調べたり、話し合ったりすることができるようになり、資料を読み取る力が高まってきている。しかし、読み取ったことや調べて分かったことから自分の考えをつくることに関しては、個人差がある。また、話し合いの場面では、積極的に発言はしているものの、社会的事象に対する考えが十分に深まるまでには至っていない。
- 本小単元は、学習指導要領の第3・4学年の内容(6)アイを基に設定した。県内における自分たちの市及び我が国における福岡県の地理的位置、47都道府県の位置や名称、県全体の地形や主な産業の概要、交通網の様子や主な都市の位置、自然環境を、資料を活用したり白地図にまとめたりして調べ、県の特徴を考えるようにすることをねらいとしている。
- 指導に当たっては、以下の手立てを講じる。

(1) 主体的・対話的で深い学びを実現する問題解決的な学習過程

つかむ段階では、子どもが福岡県には多くのよさがあることに気付くことができるように、北九州市を含めた市町村の位置、方位などを確認し、特産物や生産量が日本有数であることを示す。その後、他県に十分に福岡県のよさが伝わっていないことに気付かせ、「福岡県のよさや特色を調べて、他県の小学生に伝えたい」という目的意識をもたせ、学習問題をつくる。

さぐる・まとめる段階では、等高線について学んだ後、地図帳を使い福岡県の地形的特徴や土地の様子を調べるようにする。それを活用し、農業・漁業・工業・交通の分布と地形的特徴を関連させながら、産業・交通の特色を話し合い、考えていくようにする。各時間の最後には、産業・交通の特色から、子ども自身が福岡県のよさを伝えるという単元の目的と照らし合わせながらまとめるようにする。

いかす段階では、つかむ段階での「他県の小学生に福岡県のよさを伝える」を起点に、既習の内容をふり返りながら、農業・漁業・工業と土地の様子や使われ方を結んで考え、福岡県の特徴をまとめるようにする。また、話し合いを通して、何度も自分の意見を考え直すことで、子ども一人一人の考えをより確かな根拠あるものへと高めていくようにする。

(2) 対話を促す学習活動の工夫

① 問いの焦点化の工夫

事例1では、福岡県の工業分布と地形との関連から工業の特色を調べる際、出荷額のグラフから、北九州市が福岡県の中で特に工業が盛んであることを捉えるようにする。そこから、工業が盛んな北九州市の理由を人口や土地、交通の面などから子どもが考えたり、教師が話したことから考えたりするようにする。そこで、「苅田町」「宮若市」「福岡市」でも工業が盛んなことを指摘し、「この3つの地域で、工業が盛んなのはなぜだろう。」と発問し、写真資料や北九州市の工業が盛んになっている理由と関連付けながら、その根拠を個人や班、全体での対話を通して考えることができるようにする。

事例2では、「他県の小学生に福岡県のよさを伝える」という単元を通した目的を達成するために、何を伝えたいかを学級全体で出し合う。出された考えを黒板にまとめ終わった際、「なぜ、このような産業が福岡県で盛んなのだろうか。」と問う。そうすることで、各産業と土地の様子や使われ方を結んで考え、福岡県の特徴とは何かまとめることができるようにする。

② 話し合い活動の工夫

本小単元の指導に当たっては、子どもの考えが深まったり、広がったりすることをねらい、話し合い活動を積極的に仕組むようにする。

まず、話し合い活動を行うために、子ども一人一人が根拠のある自分の意見をもてるような場を設定する。自分の意見を考えることが苦手な子どもに対しては、教師が声掛けをしたり、注目すべきところを色分けしたヒントカードや資料などを渡したりし、考えることができるようにする。話し合い活動においては、グループの思考の可視化・共有化を促すためにホワイトボードを積極的に活用し、グループのメンバーの考えをホワイトボード上で交流させていく。

さらに、話し合い活動の中で、自由に他のグループのホワイトボードを見に行く時間を設定する。他のグループの考えや表現の仕方などをその時間で獲得し、自分のグループに持ち帰り、グループのホワイトボードに反映させるようにする。これにより、グループ同士の相違点が分かったり、新しい意見が生まれやすくなることにつなげるようにする。

(3) 指導に生かす評価の工夫

各時間の学習の終末で、一人一人がまとめとふり返りを行う活動を設定する。「自分のまとめ」として本時の学習のまとめを自分の言葉でノートに記述したり、ふり返りの内容を焦点化して記述したりすることにより、ねらいに照らした思考力・判断力・表現力等を見取っていくようにする。本小単元では、学習の中で取り扱った地形や産業について「どのような特色があったか。」など、ふり返りを毎時間記述するようにしてそれを見取り、指導に生かす。

3. 特別な教育的支援を要する児童に対する指導上の工夫・手立て

困難さ	手立	対象児童	番号
自分の考えをつくるのが困難	根拠となる資料を基に考えを書くように助言する。	A児・C児 D児	①
資料を読み取ることが困難	資料の着目するポイントを助言する。	A児・D児	②
教師の指示を理解することが困難	個別に声をかけたり、ヒントカードを提示したりする。	A児・B児 C児	③

4. 小単元の目標

社会的事象への 関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福岡県の地理的位置や地形、産業に関心をもち、意欲的に調べている。 ○ 福岡県の特色やよさを考えようとしている。
社会的な 思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福岡県の地理的位置、地形や産業について、学習問題や予想、学習計画を考え、表現することができる。 ○ 他県との関わりや位置関係を考えたり、地域の特徴を相互に比較したりして、福岡県の特色を考え、そのよさが相手に適切に伝わるように表現することができる。
観察・資料活用 の 技能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図や資料を活用して、福岡県の地理的位置を調べたり、地形や産業などの特色について必要な情報を集め、白地図にまとめたりすることができる。
社会的事象について の知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福岡県の地理的位置、地形や主な産業の概要、交通網の様子や主な都市の位置などを理解している。

5. 指導計画（総時数9時間）









	主な学習活動・内容	○ 指導・支援上の留意点 ★ 特別な教育的支援を要する児童への特に困難とされる場面での支援	評価規準及び評価方法
つ か む	1. 地図帳や経験を基に、福岡県の名産や土地の様子などについて知っていることを出し合い、学習問題をつくる。①	○ 土地の様子や産業について問題意識をもつことができるように、県内の市町村のことで知っていることや行ったことのある場所について発表したり、福岡県の特産品クイズを出し、生産量が多い理由を考えたりする活動を行う。 ○ 県の様子に関心をもつことができるように、北九州市の県全体における位置や隣接する市や町の名称を調べたり、他の市町村から見た北九州市の位置を方位(八方位)や距離で表したりする活動を行う。 ○ 単元を通じた学びの必要感をもつことができるように、他県の小学生の福岡県のイメージのアンケート結果から「福岡県のよさを伝える」という目的意識を高める活動を設定する。 ★ 手立て②③	【思】 福岡県の土地の様子や産業の様子について、学習問題をつくり、予想や学習計画を考え、表現している。 (発言、ノート) 【技】 県内における他の市町村から見た北九州市の位置を八方位や距離で表している。 (発言、ノート)
	(学習問題) 福岡県の土地の様子や産業・交通の様子はどのようになっているのだろう。		
さ ぐ る ま と め る	2. 等高線の意味や使い方、読み方を調べ、福岡県の地形について話し合う。① 3. 福岡県の地形図づくりをして、県の土地の様子について話し合う。① 4. 福岡県の主な産業が盛んな地域の概要や交通について調べ、それらの産業や交通の特色について話し合う。	○ 等高線の見方や等高線と土地の高さの関係を理解して福岡県の地形を捉えることができるように、教科書や立体地図を用いて調べる活動を行う。 ★ 手立て②③ ○ 土地の様子の特徴を捉えることができるように、地形図と「福岡県の主な土地利用」を見比べながら、土地の様子について話し合い、白地図にまとめるようにする。 ★ 手立て①②③	【知】 等高線の意味や使い方、読み取りを理解している。 (発言、ノート) 【思】 調べたことを基に福岡県の土地の様子を考え、適切に表現している。 (発言、ノート、白地図)

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">さ ぐ る ・ ま と め る</p>	<p>(1) 農業の盛んな地域と主な農産物 ① (2) 漁業が盛んな地域と主な海産物 ① (3) 工業の盛んな地域と主な工業製品 ① 【本時1】 (4年2組) (4) 福岡県の交通網や主な都市 ①</p>	<p>○ 福岡県の産業の特色について地形と関連付けて考えることができるように、福岡県の地形図と農業や漁業、工業の盛んな地域を示した地図を比べようにする。</p> <p>○ 福岡県の産業の特色について話し合うことができるように、農業については、農産物とその産地や自然条件、漁業については、海との関係、工業については工場の分布と地形や交通との関係という視点から調べたり、比べたりするようにする。</p> <p>○ 福岡県の産業や交通の特色をまとめることができるように、話し合い後、白地図にかき表すようにする。</p> <p>○ 福岡県の交通の様子と農産物や工業製品の運搬とを関連付けて考えることができるように、主な道路や鉄道の広がり、主な港や空港の位置、主な都市の位置を調べるようにする。</p> <p>○ 福岡県と他地域や外国とが繋がっていることに関心をもつことができるように、外国の貨物船や外国語のコンテナ、他地域とのつながりが捉えることのできる資料を提示する。</p> <p>★ 手立て①②③</p>	<p>【技】 県内の主な産業が盛んな地域の土地の様子や産業の概要、交通網の様子を、地図帳や資料を活用して読み取り、色分けして白地図にまとめている。 (白地図、ノート)</p> <p>【知】 県の主な産業が盛んな地域の土地の様子やそれらの産業の概要、交通網の様子や主な都市の位置を理解している。 (発言、ノート)</p> <p>【思】 調べたことを基に福岡県の主な産業・交通と地形の様子を関連させて考え、特色を適切に表現している。 (発言、ノート)</p> <p>【関】 県外の他地域や外国とのつながりに関心を持ち、意欲的に調べている。 (行動、ノート)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">い か す</p>	<p>5. 福岡県の地形や産業・交通の特色から、「他県の小学生に伝えたいこと」を考え、話し合う。 ② 【本時2 2/2】 (4年1組)</p>	<p>○ これまでの学習をふり返り、福岡県の地形や産業・交通から「他県の小学生に伝えたい福岡県のよさ」を話し合うようにする。</p> <p>○ 福岡県の特色について、考えをより深めることができるように、子ども同士で交流し、説明し合ったり、話し合ったりするようにする。</p> <p>★ 手立て①③</p>	<p>【関】 福岡県の特色やよさを考えようとしている。 (発言、ノート)</p> <p>【思】 農業・漁業・工業と土地の様子や使われ方を結んで考えている。 (発言・ノート)</p>

6. 本時の学習






本時1 さぐる・まとめる段階 第5時 (於: 4年2組教室)

- (1) **主眼** 資料を基に、工業が盛んな場所を調べたり、北九州市以外の都市で工業が盛んな理由を話し合ったりする活動を通して、工場の分布・交通の様子を関連付けて福岡県の工業の特色を考えることができるようにする。
- (2) **準備** 福岡県の拡大白地図・工業製品カード・ヒントカード (海・高速道路強調)
「福岡県の市や町の工業製品の出荷額」のグラフ・交通機関の写真
「苅田町」・「宮若市」・「福岡市」の工業の様子の写真
- (3) **展開**

主な学習活動・内容	○ 指導・支援上の留意点 【観点】 評価規準 (評価方法) ★ 特別な教育的支援を要する児童への特に困難とされる場面での支援のポイント
<p>1. 本時の学習のめあてを話し合う。</p>  <p>福岡県の工業は、どこでさかんなのかな。</p> <p>(めあて) 福岡県の工業は、どんなところでさかんに行われているのだろう。</p>	<p>○ 本時の学習のめあてをつかむことができるように、学習計画をふり返り、福岡県の工業は、どのようなところで盛んに行われているかについて調べることを確認する。</p>
<p>2. 工場の分布の資料などを基に、工業が盛んな場所を調べる。</p>  <p>福岡県には、鉄鋼や自動車、食料品などいろいろな工業があって、特に北九州市でさかんなんだね。</p> <p>3. 北九州市以外の「苅田町」「宮若市」「福岡市」で工業が盛んな理由を考え、話し合う。</p>  <p>苅田町、宮若市、福岡市でもさかんなのはどうしてかな。</p> <p>(1) 個人で考えを書く。 (2) 班で話し合い、交流する。 (3) 自分の考えを再構成する。</p>	<p>○ 工場の分布を捉えることができるように、「よいこの社会科」や教科書を使って調べ、黒板の白地図にまとめるようにする。</p> <p>○ 北九州市で工業が最も盛んであることを考えることができるように、「福岡県の市や町の工業製品の出荷額」のグラフを提示する。</p> <p>○ 北九州市で工業が最も盛んである理由を捉えることができるように、資料を読み取ったり、八幡製鐵所の開業と北九州の工業発展の話から考えたりする場を設定するようにする。</p> <p>○ 福岡県の工業の特色について考えることができるように、「苅田町」「宮若市」「福岡市」の工業と地形との関連を調べ、北九州市で工業が盛んな理由と比べてまとめるようにする。</p> <p>◎ 自分の考えを深めることができるように、班内で考えを話し合ってみようとする。また、考えをより深めることができるように、他の班の考えを見回る時間を設定し、子どもが自由に見たり、話し合ったりし、考えを再構成する場を設定する。</p> <p>★ 手立て③ A児には、「地図を見ると何が近くにある。」などと問い、具体的に資料から読み取ることを助言する。</p> <p>【思】 工場の分布と土地・交通の様子とを関連付けて、福岡県の工業の特色を考えている。(発言分析・ノート)</p>
 <p>苅田町は、北九州市と同じように海に面しているからさかんだと思うよ。</p>  <p>宮若市は、山の中にあるけど広い土地や高速道路があるからさかんだよ。</p>  <p>福岡市は、人口が多いから働く人も多くて、それに、海や高速道路にも近いよ。</p> 	
<p>(まとめ) 福岡県の工業は、海や高速道路の近くの交通の便利な場所でさかんに行われている。</p> <p>4 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。</p>  <p>福岡県には、大きな道路や大きな船がくる場所があるのか。他にはどんなものがあるのかな。</p>	<p>○ 次時への問いが生まれるように、トラックや貨物列車、貨物船などの写真を提示し、問題意識を高めるようにする。</p>

本時2 いかす段階 第2時 (於：4年1組教室)

- (1) **主眼** 他県の小学生に伝えたい福岡県の特徴を出し合ったり、どのような土地の使われ方をしているのか表現したりする活動を通して、福岡県の特徴を考えることができるようにする。
- (2) **準備** 福岡県の地図、各産業の写真
- (3) **展開**

<p>主な学習活動・内容</p>	<p>○ 指導・支援上の留意点 【観点】 評価規準 (評価方法) ★ 特別な教育的支援を要する児童への特に困難とされる場面での支援のポイント</p>
<p>1. 前時の学習を振り返り、本時の学習のめあてを話し合う。</p> <div data-bbox="135 600 555 698" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>農業では、外国にも運ばれている「あまおう」づくりが特色に入っていると思うな。</p> </div>	<p>○ 他県の小学生に知らせたい福岡県の特徴について明確にしようとする問題意識を高めることができるように、前時までに個人で考えた、農業・漁業・工業のそれぞれの特徴を出し合いながら学習をふり返るようにする。</p>
<div data-bbox="167 705 1008 743" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(めあて) 他県の小学生に伝えたい福岡県の特徴とはなんだろう。</p> </div>	
<p>2. 他県の小学生に伝えたい福岡県の特徴について出し合う。</p> <p>3. 福岡県の特徴とは何か話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 個人で考える。 (2) グループで話し合う。 (3) 自分の考えを再構成する。 (4) 全体で話し合う。 	<p>○ 子どもの考えを可視化・共有化することができるように、農業・漁業・工業に整理・分類しながら構造的な板書を行う。</p> <p>◎ 農業・漁業・工業と土地の様子や使われ方を結んで考えることができるように、「つまり、福岡県の特徴を短い言葉で言うとかか」と問う。</p> <p>○ 交流したことを可視化できるように、ホワイトボードを使う。</p> <p>○ 多様な考えを交流しながら互いの考えを深めていけるように、グループでの話し合い活動を行う。</p> <p>○ 学級全体で活発に対話できるようにするために、自分の考えを再構成する時間を設ける。</p> <p>★ 手立て③ C児には、個別に声をかけ、グループでの話し合いの様子を、ホワイトボードを見て思い出しながら考えを書くよう助言する。</p> <p>○ 自分の考えを深めることができるように、班内で考えを話し合ってみようとする。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="167 1422 438 1601" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「いろいろ有名福岡県」がいいと思うな。広い平野で農業、遠浅の海で漁業、高速道路の近くで工業もさかんに行われているよ。</p>  </div> <div data-bbox="550 1422 821 1601" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「他県と外国につながる福岡県」がいいかな。農作物や工業製品を運ぶ高速道路や港がたくさんあることが特色だと思うな。</p>  </div> <div data-bbox="949 1422 1220 1601" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「おいしいものいっぱい福岡県」はどうか？ 大きな川や平野を使って農業を行っているし、有明海で養殖されているのりも有名だよ。</p>  </div> </div>	
<p>【思】 農業・漁業・工業と土地の様子や使われ方を結んで福岡県の特徴を考えている。(ノート)</p>	
<div data-bbox="167 1736 1008 1780" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(まとめ) 福岡県は地形を生かした産業がさかんなことを伝えたい。</p> </div>	
<p>4. 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。</p> <div data-bbox="135 1892 542 1960" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>小石原焼ってどこで作られているのかな。</p> </div>	<p>○ 本時における個人の学びをふり返ることができるように、ふり返りの視点を提示し、ノートに書く時間を確保する。</p> <p>○ 次時の学習への意欲や見通しをもつことができるようにするために、小石原焼を提示する。</p>